



発行所 長野日報社

諏訪市高島3 〒392-8611
電話0266(52)2000(代表)

©長野日報社 2012

長野県地場産物販売所
信州米沢米
登録商標第5383435
地場産「みどり市」
茅野市米沢北大産ピーナスライン
82-0363

小中学校に副学籍制度

特別支援教育 岡谷市が導入方針

岡谷市は、市内小中学校に副学籍制度を導入する方針を決めた。養護学校などの特別支援学校に学籍を置く子供や保護者が希望すれば、居住地区の小中学校に副学籍を置く制度で、2013年4月から実施する計画。副学籍を持つ子供が小中学校で児童生徒と交流したり、卒業証書を受けたりできることになるという。障害をもつ子供の生きる力が育ち、地域の意識啓発にもつながると考えている。市教育委員会によると、諏訪地方では初の試みとなる。

数に限りがある特別支援学校は、障害が基準に該当すればを支援する特別支援教育の一環。一部の学校で行われていた交流を制度化し、市内全小中学校に拡大するのが目的だ。12年度は副学籍の児童生徒が使う下足置き場、机、いすなどを26万7000円で購入する予定だ。

副学籍利用の判断は、本人や保護者に委ねられる。交流の回数や内容も本人の事情を踏まえて柔軟に対応する構え。詳細は12年度に学校長会や養護学校と検討する。市教委は「年間を通して交流し、小中学校の卒業証書と一緒にもらってほしい」と願う。

産業関連の書籍充実

茅野市図書館 国交付金を活用

茅野市図書館は、産業関連の書籍124冊を新たに購入し、24日から特設コーナーを開設した。国の緊急経済対策の一環で、住民生活にとって重要でありながら、これまであまり光が当てられていなかった分野の取り組みを支援する「住民生活に光をそそぐ交付金」を活用。利用者から要望が出ていた産業関連の書籍

この結果、半導体やロボットの、プレスなど技術関係を中心に、経営、総務・人事・教育、安全・環境、経理・税務、工場管理、生産管理などに関する書籍の希望が出された。専門性が高い分野は市図書館と提携する諏訪東京理科大学図書館で借りられることも考慮して選定した。購入費は約60万円。



茅野市図書館に開設された産業関連書籍の特設コーナー

10団体が活動紹介

チャレンジ事業支援金に採択

下諏訪町

1事業100万円を上限に、下諏訪町が社会性の高い公益事業実施団体に補助している「下諏訪力創造チャレンジ事業支援金」制度で、今年度採択された10団体の事業報告会が24日、町役場であった。

同制度は2006年度から始まり、これまでに69件の申請があり57件を採択。今年度は11件申請、10件が採択された。各団体は荒廃地を野菜裁



1団体ずつ活動紹介した「下諏訪力創造チャレンジ事業」の報告会

ひろば 6面 彩の時 7面

文様の
青と黄 雌雄一
の匙箸裏に刺しゅう
匙箸裏 朝鮮、20
紀前半(文化学園
館博物館所蔵)

春の生け花 共演

諏訪市華道会(五味芳子会長)は24、25の両日、市内11流派の合同展「春のいけばな展」を同市文化センターで開いている。レンギョウや桜などを工夫を凝らして生けてあり、会場はすっかり春の装い。多くの来場者が力作に見入っている。稽古の成果を発表しよう、この時期に恒例で開いている。昨年は、会場だった「まるみつ百貨店」の閉店や東日本大震災



きょうまで11流派合同展

時 いる 元 ろつ の 管 五 作品 り合 る流 しめ 66人 がある

ごみ処理共同化 事業説明会26日

湖周行政事務組合

岡谷市、諏訪市、下諏訪町でつくる湖周行政事務組合は26日、湖周ごみ処理共同化事業の説明会を岡谷市役所9階

きょうの紙面



- 下諏訪南小は全面改築工事を前に校舎の見学会を開いた。
- 1 改築工事前に
 - 2 NPOセミナー開
 - 3 小規模対応の別館
 - 4 景況感改善の公
 - 5 柏崎川羽原発停